

令和3年度内閣府沖縄型産業中核人材育成事業  
アドベンチャーリズムにおけるコーディネーター人材育成プログラム

**研修生募集要項**

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローは、内閣府の委託事業として「アドベンチャーリズムにおけるコーディネーター人材育成プログラム」を、令和3年7月から令和4年1月の期間、実施いたします。このプログラムは、地域の魅力をアクティビティを通じながら発見していくストーリーのある行程を組み、運営していくことができるアドベンチャーリズムに特化したコーディネーターの育成を目的としています。

本プログラムの研修生を以下のとおり募集いたします。

1 研修参加者の募集及び応募方法

(1) 募集

応募希望者は、受講申込書（経歴、ビジネスプラン）、スキル等状況調査票（ヒューマンスキル・コーディネートスキル）、推薦状の必要書類を事務局に提出する。なお、受講申込書は可能な限り詳細を記述すること。

(2) 応募要件

- ・ 本プログラムへの参加に所属組織の同意を得られること。
- ・ コーディネーター、コーディネーターと成り得るガイド・地域商品サプライヤー（※）。
- ・ 全研修無遅刻無欠席で参加できること。

（※）ガイド・地域商品サプライヤーとは従業員規模が数名～10名程度の規模で、地域に根差した1～2時間の簡易なコンテンツから、顧客の要望に応じて終日もしくは複数日の体験商品を提供している観光関連事業者を想定したコーディネーター候補となる人材。

(3) 募集人数

- ・ 18名（1チーム4～5名程度×4チームを想定）

(4) 想定される参加者

- ・ 県内旅行会社
- ・ 旅行業免許を持つ観光協会など
- ・ コーディネーターと成り得るガイド・地域商品サプライヤー

※ 旅行業免許を有していない観光協会やその他の候補者については、今後旅行業免許を取得することを意識したうえで参加を検討する。

(5) 応募方法

- ・ 応募期間：令和3年6月24日（木）～令和3年7月20日（火）12:00
- ・ 応募方法：受講申込書（経歴、ビジネスプラン）、スキル等状況調査票、推薦状、以上の必要書類を **PDF形式で令和3年7月20日（火）12:00までに** E-mail で送信すること。
- ・ 事務局にてメール受信後、翌営業日までに受信確認の返信メールを送付する。返信メールが届かない場合は、電話にて確認すること。

■提出先

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー 企画・施設事業部企画課

沖縄型産業中核人材育成プログラム事務局 宛

E-mail : dmo@ocvb.or.jp

問い合わせ先 : 098-859-6126

※送信メール件名は【提出者フルネーム】+沖縄型産業中核人材育成プログラム とする

※添付ファイル名は【提出者フルネーム】+沖縄型産業中核人材育成プログラム とする

※添付ファイルには個人情報保護の観点から任意のパスワードを設定し送付すること。

2 審査方法と審査基準

(1) 審査方法

・書類審査

※ 参加申込が募集人数を超える場合は、申込時に提出された書類をもとに委員会で審査を行い、18名に絞り込む。

(2) 審査基準

- ・コーディネーターとして実現したいビジネスプランが具体的に提案できているか
- ・地域連携が想定できているか
- ・熱意を持って事業に取り組み、コーディネーターへの情熱を持っているか（推薦状等含む）。また、英語スキル、英語による海外での添乗員実績、海外オペレーターとの取引経験があるか。
- ・スキル等状況調査票におけるヒューマンスキルの得点
- ・スキル等状況調査票におけるコーディネートスキルの得点

(3) 選定結果通知

- ・2021年7月22日(木)に全応募者に選定結果を通知する。

3 研修スケジュール (予定)

アドベンチャーツーリズムは「自然」「文化」「アクティビティ」の3要素のうち、2つ以上が主目的である旅行とされ、従来の旅行産業の概念にとどまらない地域の中小事業者と地域住民に、経済・社会的な観点でのサステナブルな効果を残せること、同時にこの効果が地域の自然や文化を保護・活性化することに貢献できることが重要なミッションとして位置付けられています。

本研修では体系的にアドベンチャーツーリズムにおけるコーディネートスキルを学び、持続可能な沖縄観光の推進に寄与できる人材の育成を目指しています。

第1回研修 AT市場概要、取り組みの意義、目指すべき中核人材像他					
開催場所	日程	テーマ	内容	講習時間	
那覇 (日帰り)	7月28日	水	リエンション	事業の目的と概要説明	9:30-18:00
			自己紹介	自己紹介(経歴、得意分野、課題認識、受講のきっかけ、ATへの期待等)	
			ATの可能性	事業の目的と概要の説明 日本の観光課題と、今後の方向性。地域に求められる今後のスタンダードとしてのAT	
			ATの市場概要	テーマ: AT市場概要と日本における取組事例。沖縄におけるAT取組の方向性	
			あるべき人材像・コーディネーター仮説	沖縄におけるあるべき中核人材、コーディネーター仮説	
	7月29日	木	AT顧客・カスタマージャーニー	AT顧客カスタマージャーニーと求められる価値	9:30-16:30
	ATツアー造成・販売	ATツアーを造成・販売・コーディネートするために整備すべきポイント			
	ツアー造成ワークショップ(前半)	ワークショップ: 旅のテーマからコンセプトをつくる			
	7月30日	金	AT顧客理解・ツアー構築ポイント	AT顧客の理解、ツアー構築のポイント	9:30-18:00
			ATツアーの商談・販売ポイント	ATツアーの商談・販売・コーディネートにおけるポイント	
ツアー造成ワークショップ(後半)			ワークショップ: アイディアを旅のかたちにする		
		ワークショップ講評とラップアップ	各チームのWS成果の発表および講評		

第2回研修 フィールドワークと造成したAT商品販売を見据えた実践的準備							
開催場所	日程		テーマ	内容	講習時間		
那覇 (日帰り)	9月27日	月	フィールドワークと造成したAT商品販売を見据えた実践的準備	A TWS他	9:30-17:45		
				ATWS			
				・PSAについて			
				・PSA参加報告 (TBD)			
金武町 (宿泊)	10月1日	金	フィールドワーク	ATWS 2 0 2 1 関連映像トピックス	9:30-17:30		
	10月2日			10月2日		土	A Tツアー造成、金武町のストーリーの捉え方
				土		自チームグループディスカッション	
				金武町での1日ツアー体験	9:30-16:30		
				チームごとのCDとしての運営アウトプット体験	9:30-16:30		

第3回研修 フィールドワーク実践、ステークホルダーマネジメントと新たなコンテンツ発見他					
開催場所	日程		テーマ	内容	講習時間
各地 オンライン	10月19日	火	自エリアフィールドワーク	チームごと自エリア訪問	9:30-16:30
	10月20日	水		チームごと自エリア訪問	9:30-16:30
那覇 (日帰り)	10月21日	木	ワークショップ	ステークホルダーマネジメントと新たなコンテンツ発見	9:30-17:30
				フィールドワークを踏まえたコンテンツ磨き上げ (前半)	
				フィールドワークを踏まえたコンテンツ磨き上げ (後半)	
				チームごとにMICを作成する	
				ワークショップ講評とラップアップ	MICの発表および講評

第4回研修 プレゼンテーション修正にあたっての必要タスク洗い出し					
開催場所	日程		テーマ	内容	講習時間
那覇 (日帰り)	11月17日	水	プレゼン	ここまでのプレゼン実施>修正	9:30-17:30
	11月18日	木	ワークショップ	プレゼン修正にあたっての必要タスク洗い出し	9:30-17:30

第5回研修 フィールドワークにおける実践					
開催場所	日時		テーマ	内容	講習時間
各地 オンライン	12月7日	火	フィールドワーク	チームごと自エリア訪問	9:30-16:30
	12月8日	水		チームごと自エリア訪問	9:30-16:30

第6回研修 最終プレゼン					
開催場所	日時		テーマ	内容	講習時間
那覇 (日帰り)	1月28日	金	各チーム最終プレゼン	地域一体となったブランドコンセプト/販売・プロモーション戦略のプレゼン	9:30-16:30

※受講料無料。離島在住の方の航空運賃、宿泊代金は事務局負担（適用運賃上限あり）。ただし、第2回研修のフィールドワーク（1泊2日）に係る宿泊代、各種体験費用は本島在住の方も事務局負担とする。

この件に関するお問い合わせ先

沖縄型産業中核人材育成プログラム事務局

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1 沖縄産業支援センター2階

部署名 企画・施設事業部企画課

担当者 酒井、薛、新垣

TEL 098-859-6126 (平日 9:00-17:15、土日祝休)

E-mail dmo@ocvb.or.jp